

# 震度6強 震源は新庄盆地断層

もし災害が発生したら、あなたはどのように行動しますか？  
いざというとき、日頃の「備え」が生命を守ります。

9月3日、新庄盆地断層を震源とする大規模な地震（震度6強）の発生を想定した町総合防災訓練が実施されました。余震による建物倒壊など、二次災害が予想されるため、町内全31地区で避難訓練を実施。その後、有屋小学校グラウンドを会場に、有屋地域の各種防災訓練が行われました。

金山町は災害も少なく、各地区や消防団を中心に予防活動も十分に行っています。しかし近年は、今まで予測していなかったような大規模な災害が全国各地で発生。「予測できなかった」から、対策もしていなかった一では取り返しのつかない事態を招いてしまいます。総合防災訓練が、有屋地域の皆さんにとって、さらにワンランク上の防災意識を持つきっかけとなったのであれば幸いです。災害はいつ何時発生するか、わかりません。8月24日には当町において、大雨・洪水警報及び土砂災害警報が発令。町内の一部地域には法面の崩壊など、被害が記録される事態となりました。

いざという時に、やるべきことを迅速かつ的確に対処できるよう「備え」が大切なのです。もし大きな災害が発生したら、あなたはどのように行動しますか？



▼1サイレン吹鳴後、役場において災害対策本部設置訓練を▼2有屋地域各区長から避難訓練の結果を報告▼3有屋地域の消防団も参加▼4-8地区ごとに危険区域や避難経路などを確認（順に柳原地区、宮地区、稲沢地区、入有屋地区、下向地区）▼9骨折した際には段ボールなど、身近なものを利用し固定す

ることが重要▼10AEDの利用と心臓マッサージについて講習・実演▼11災害時には臨機応変に資材を活用する▼12有屋地域婦人会による非常食アルファ化米の供給▼13初期消火の徹底が延焼防止に▼14消化器の使用法は最上広域消防署金山支署の皆さんから説明▼15第7分団による一斉放水

## 行政情報メールへご登録を!

災害発生時などに情報をお伝えするため、町では行政情報メールを配信しています。右のQRコードを携帯電話のバーコードリーダーで読み取り、ご登録をお願いします。



問い合わせ：総務課 広報情報係 ☎52-2111（内線225）